

# 大阪府における市街地再開発事業の現状と 再開発ビル再生に向けた取り組みについて

第 244 回 関西Qの会 平成 23 年 9 月 26 日(月) 17:45 受付 18:00~19:30

スピーカー：板田 昌彦 氏 [大阪府都市整備部市街地整備課再開発グループ 課長補佐]

大阪府においては、昭和 44 年に都市再開発法が施行されて以降、平成 22 年までに 49 地区で市街地再開発事業が実施され完了しましたが、近年は新たに市街地再開発事業に取り組む地区が激減し、平成 20 年代は新規地区が全くない状況となっています。過去の事業で主要駅前の整備がほぼ完了したこと以外に、少子高齢化の進展や人口減少、ライフスタイルの変化や関西経済の低迷、自治体財政の逼迫等の社会経済的背景の変化により、市街地再開発事業を進める環境は大きく変化したこともその原因であることは否めません。

特に都市機能ニーズの変化は、既に整備された再開発ビルへの影響も大きく、経年による物理的な老朽化に加えて、施設機能の社会的な陳腐化による劣化が進行し、空きビル問題や建替え検討など一部の再開発ビルでは問題が顕在化しつつあります。

このような状況下において、大阪府では従来の市街地再開発による市街地整備に加え、再開発ビル再生に向けた取り組みを進められています。具体的には、再開発ビルの再生に関する制度改正の要望活動や 4 府県 15 市との検討会の立上げ、全国自治体への再開発ビル再生に関するアンケートの実施などの活動を行っています。

そこで今回は、大阪府市街地整備課の板田課長補佐より、大阪府における市街地再開発事業の現状と再開発ビル再生に向けた取り組みについて、ご説明いただきます。今後の再開発に関して、重要なテーマの一つであり、また、我々のビジネスチャンスのヒントにもなるテーマだと思しますので、ぜひご参加いただきたいと考えています。

また、この取り組みに関して、日々再開発の現場で取り組んでおられるコンサルタントの皆さんをはじめ、民間事業者の方々等都市開発に関する様々な立場の方々の忌憚のない意見をお伺いしたいということで、この際意見を申し上げたいという方も奮ってご参加いただきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 日時：9月26日(月) 17:45 受付開始

・レクチャーと質疑 18:00~19:30(予定)

■ 場所：大林組 大阪本店・8階会議室(右図)

〒540-8584 大阪市中央区北浜東 4-33  
TEL:06-6946-4799 FAX:06-6946-4767

- ・京阪電鉄「北浜駅」「天満橋駅」より徒歩約 5 分
- ・地下鉄堺筋線「北浜駅」より徒歩約 5 分
- ・地下鉄谷町線「天満橋駅」より徒歩約 5 分

■ 会費：2,000円(資料代等含む)

- ・当日受付で申し受けます(領収書発行)
- ・その際、御名刺 1 枚をご持参下さい

■ 参加申し込み方法：

- ・電子メール [chiba.takayuki@obayashi.co.jp](mailto:chiba.takayuki@obayashi.co.jp) まで、ご参加者の「氏名・社名所属役職等・電話番号」お知らせください。
- ・申込状況により、参加者数の調整をお願いする場合があります。ご了承ください。



■ お問い合わせ：

平成 23 年度 関西 Q の会事務局 (株式会社大林組 担当：千葉・笹尾)

06-6946-4799 (Phone) 06-6946-4767 (FAX) [chiba.takayuki@obayashi.co.jp](mailto:chiba.takayuki@obayashi.co.jp) (E-Mail)